

令和 6 年度 事務事業マネジメントシート

作成日 令和 6 年 7 月 1 日作成

事務事業名		市税等徴収員事業		担当課	税務課					(3)指標の推移														
				担当G	納税グループ					活動指標 (実施状況)	単位	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度							
				予算科目	会計	款	項	目	備考			(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)							
					1		2		1		(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)								
まちづくりプラン (基本目標)	振興計画体系	7	<行財政>市民とともに歩む「ムダ」のない経営	予算科目	1	2	2	1		ア	臨戸訪問件数 (延べ件数)	件	4,000	4,000	4,000	3,000	3,000	3,000						
(個別目標)	2	健全な財政運営が推進されるまち	主な費目	報酬、職員手当等、共済費					イ															
(施策)	2	歳入の確保	対象	市税等滞納者					成果指標 (成果・効果)	単位	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)								
(基本目標)	総合戦略		事業期間	平成17年度～ 年度 (年間)					ア	臨戸訪問による徴収額	円	10,000,000	10,000,000	10,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000							
(施策)									イ															
(1) 総事業費の推移		単位	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	(4) 評価															
			(実績・決算)	(実績・決算)	(実績・決算)	(計画・予算)	(計画・予算)	(計画・予算)	所管課による評価															
年間トータルコスト	事業費	千円	1,748						有効性評価	<ul style="list-style-type: none"> 市民のニーズ 事業の効果 政策との整合性 事業を廃止の影響 類似事業との連携 公平性 														
	財源内訳	千円																						
	国県支出金	千円	6,790	8,449	8,786	6,494	6,510	6,510																
	その他特定財源	千円																						
	一般財源	千円	8,538	8,449	8,786	6,494	6,510	6,510																
	事業費計 (A)	千円	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075	0.075																
所要人員 (年間)	人	420	420	420	420	420	420	効率性評価	<ul style="list-style-type: none"> 事業効果向上 事業費削減 事務の効率化 費用対効果 財政負担の必要性 関係者との連携 															
人件費概算 (B)	千円	8,958	8,869	9,206	6,914	6,930	6,930																	
(A) + (B)	千円																							
(2) 事業概要																達成度評価	<ul style="list-style-type: none"> 数値目標 目指す状況 実現性 情勢、環境の変化 事業期間 							
事業目的	市税等の新規滞納者の発生抑制を図るため対象者を臨戸訪問する。																							
事業内容	滞納者宅を臨戸訪問し、生活状況の確認や徴収を行うほか、早期滞納者への電話による催告を行っている。また、交通手段のない納税者宅への臨戸徴収を行うとともに電話催告を実施している。																							
開始経緯	滞納件数の増加により、合併前の志布志町で平成17年度から1人体制で開始され、平成21年度から3名体制になったが、令和6年度から1名減の2名体制になる。徴収員は徴収のほか口座振替の推進、未申告者への申告勧奨なども行うなど歳入の確保に必要な事業である。																							
実施状況	徴収員1人あたり1日に6件前後の訪問を実施。																							
成果	徴収のあった訪問件数は995件である。																							
課題	同様の事業を導入している他の市町村の業務内容を参考にしながら事業内容の充実を図る必要がある。								改革改善案	拡充	<input type="radio"/>	現状維持	<input type="checkbox"/>	改善	<input type="checkbox"/>	効率化	<input type="checkbox"/>	廃止終了	<input type="checkbox"/>					

令和 6 年度 事務事業マネジメントシート

作成日 令和 6 年 7 月 1 日作成

事務事業名		滞納整理指導官事業					担当課		(3) 指標の推移																					
							税務課		3年度				4年度		5年度		6年度		7年度		8年度									
							担当G		納税グループ		活動指標 (実施状況)		単位		(目標)		(目標)		(目標)		(目標)		(目標)		(目標)					
									会計 款 項 目 備考						(実績)		(実績)		(実績)		(実績)		(実績)		(実績)					
まちづくりプラン (基本目標)		振興計画体系					7		<行財政>市民とともに歩む「ムダ」のない経営		予算科目		1 2 2 1				12 12 12 12		12 12 12 12		12 12 12 12		12 12 12 12		12 12 12 12		12 12 12 12			
(個別目標)		2					健全な財政運営が推進されるまち		主な費目		報酬																			
(施策)		2					歳入の確保		対象		税務課職員																			
(基本目標)		総合戦略																												
(施策)							事業期間		平成17年度～		年度 (年間)																			
(1) 総事業費の推移		単位		3年度		4年度		5年度		6年度		7年度		8年度		(4) 評価		所管課による評価												
				(実績・決算)		(実績・決算)		(実績・決算)		(計画・予算)		(計画・予算)		(計画・予算)																
年間トータルコスト	事業費	財源内訳	千円	258												有効性評価		税務課職員の資質の向上が図られ、円滑な滞納処分の実施により歳入の確保につながっている。												
		国県支出金	千円																											
		その他特定財源	千円																											
		一般財源	千円	951		1,210		1,222		1,222		1,222		1,222																
		事業費計 (A)	千円	1,209		1,210		1,222		1,222		1,222		1,222																
		所要人員 (年間)	人	0.150		0.150		0.150		0.150		0.150		0.150																
人件費	人件費概算 (B)	千円	840		840		840		840		840		840		効率性評価		税務課所管の市税等だけでなく、市債権対策委員会と連携しながら他の市債権回収の改善につながっている。													
	(A) + (B)	千円	2,049		2,050		2,062		2,062		2,062		2,062																	
(2) 事業概要																		達成度評価		毎年人事異動により職員の交替があるが、新任税務職員を対象とした税務事務研修を行うなどして、税務職員の育成及び資質向上に寄与していることから、今後も継続して本職を配置する必要がある。										
事業目的		滞納整理指導官を配置し、職員が滞納整理事務等の専門的知識を習得することにより滞納処分の強化に努めることを目的としている。																												
事業内容		月に1回以上の個別案件の滞納整理実務指導を実施する。																												
開始経緯		滞納案件の増加に対し円滑な滞納処分を実施する目的で合併前の志布志町で平成17年度から開始した。																												
実施状況		毎月の市税等滞納者の個別案件に対する指導助言のほか、新任税務職員に対する研修、6月に税務課以外の債権所管課の担当係長に対する研修、10月・11月・1月に税務課以外の債権所管課での滞納案件のヒアリング、2月の市債権対策委員会における指導助言を行っている。																												
成果		円滑な滞納処分実施、滞納処分の強化のほか、市債権対策委員会と連携しながら、他の市債権回収の改善につながっている。																改革改善案		拡充		○ 現状維持		改善		効率化		廃止終了		
課題		特になし。																現状において特に改善することはない。												